

新年のご挨拶



諏訪区地域協議会
会長 川上 久雄



謹んで新春のお祝いを申し上げます。

諏訪地区の皆様におかれましては、日頃から地域協議会の活動にご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、去年は地域協議会委員の改選があり、委員定数 12 名のうち新たに 8 名の方が委員に任命され、地域の主体的なまちづくり活動を補助する“地域活動支援事業”の審査や、地域の課題解決に向けた議論を行ってまいりました。11 月には、地域協議会として初めて町内会長協議会との情報交換会を開催し、人口減少などに伴う空き家や耕作放棄地の増加、二貫寺の森の活用など、多くの課題を共有したところです。今後も他の団体と意見交換などを行い、テーマを定めて議論を深めていくこととしております。

また、去年は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、各団体における事業の中止や縮小を余儀なくされたことと存じます。2 月末には、新年度の地域活動支援事業募集に係る事前説明会を開催することから、コロナ禍の早期の終息を願うとともに、地域の皆様からのコロナに負けない事業提案をご期待申し上げるところであります。

諏訪区地域協議会では、これからも諏訪地区の皆様とともに課題解決に取り組んでいきたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和 3 年度 地域活動支援事業 事前説明会を開催します。

日時：2 月 25 日(木) 午後 7 時から

会場：諏訪地区公民館 集会室 [上真砂 203]

【内容】

- ・ 地域活動支援事業の提案募集についての概要説明

※事前のお申し込みは不要です。



〈諏訪区地域協議会の活動報告〉

地域課題について議論しています

■ 町内会長との情報交換会を開催しました！

諏訪区地域協議会では、地域の課題解決や活力向上に向けて、自主的審議★¹に取り組んでいます。

昨年 11 月には、まちづくりの中核を担う町内会長（諏訪地区の 11 町内会長）の皆様との情報交換会を開催し、地域の実情★²について認識を共有させていただいたところです。

今後も地域の皆さんからの情報収集を行いながら、審議テーマを絞り込み、具体的な取組につなげられるよう議論を深めていきます。



▲ 町内会長様とのグループワークの様子

★1 自主的審議とは

- ・地域協議会では、地域住民としての視点から「地域の課題解消や地域の活性化」などについて話し合う「自主的審議」を行っています。
- ・審議の結果に応じて、地域で活動する団体との連携・協力を進めることや、市長に意見書を提出して市政での実現を求めていくことができます。

★2 情報交換会で確認した地域の課題や特長

区 分		課題等の内容（一部を抜粋したもの）
課 題	(1)高齢化の進展に関すること	・公共交通の便が悪いため、運転免許を返納したら移動が困難になる。 ・一人暮らしの方も多く、今後は見守り等が必要になる。
	(2)少子化の進展に関すること	・児童の数が少ないため、小学校が複式学級となっている。 ・保護者の数も少ないため、保護者の負担が大きくなっている。
	(3)人口減少に関すること	・空き家等が増えてくると、防犯上のリスクや管理の負担が増える。 ・地域の農業などの担い手が少なくなっている。
	(4)その他	・公の施設が老朽化してきている。
特 長	(1)自然環境	・「二貫寺の森」があり自然に恵まれている。ただし、整備が行き届いておらず、活用方法を考えたほうがよい。
	(2)生活環境	・市街地や海、山に短時間で行ける。 ・住民の人柄がよく、協調性があり協力的な地域である。
	(3)その他	・地域の団体が多様な活動を行っている。

★ 会議は概ね毎月 1 回開催しています。ぜひ傍聴にお越しください。★

お問い合わせ先

中部まちづくりセンター（上越市土橋 1 9 1 4 - 3 上越市市民プラザ 2 階）

TEL：526-1690 / FAX：522-2678 / E-mail：chubu-machi@city.joetsu.lg.jp